



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 魚喜

コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有吉 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 堀 弘之

TEL 0466-45-9282

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	3,506	△1.0	28	△6.1	25	△5.6	12	—
25年2月期第1四半期	3,543	△5.2	30	12.9	27	27.1	△6	—

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 15百万円 (—%) 25年2月期第1四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	0.99	—
25年2月期第1四半期	△0.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	2,294	230	10.0	18.05
25年2月期	2,295	214	9.4	16.83

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 230百万円 25年2月期 214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,015	2.4	71	—	61	—	21	—	1.64
通期	14,200	2.9	180	112.1	160	114.8	80	—	6.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	12,779,280 株	25年2月期	12,779,280 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期1Q	9,600 株	25年2月期	9,139 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	12,769,835 株	25年2月期1Q	12,770,141 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年5月31日まで)におけるわが国経済は、新政権や日本銀行による金融政策及び経済対策の効果・期待から円安・株高が進み、企業収益や個人消費に一部改善がみられるものの、長引く欧州債務危機、電気料金の値上げなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界においては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、低価格志向・節約志向が依然として続いております。他方、乱獲による水産資源の枯渇や異常気象などによる漁獲量の減少に加えて、世界的規模の需要増により魚介類の仕入価格は依然として上昇傾向にあります。この消費性向と仕入環境により当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような厳しい経営環境において、当社は収益改善を図るべく、既存店の強化と新規出店(鮮魚2店舗)及び不採算店の撤退(鮮魚2店舗)をいたしました。また、仕入効率化による原価率の低減と要員見直しによる人件費削減を中心とした販売費及び一般管理費の削減を継続的に実施いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社の売上高は、前年同四半期比1.0%減の35億6百万円、売上総利益は前年同四半期比0.9%減の14億14百万円となり、営業利益は前年同四半期比6.1%減の28百万円、経常利益は前年同四半期比5.6%減の25百万円となりました。四半期純利益は店舗閉鎖損失・減損損失の計上もないことから12百万円(前年同四半期は6百万円の四半期純損失)となり、平成21年に四半期決算を開始して以来はじめて第1四半期における四半期純利益の黒字化を達成できました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(鮮魚事業)

鮮魚事業の売上高は、31億72百万円(前年同四半期比1.0%減少)となりました。また、セグメント利益は、原価率低減と販売費及び一般管理費の削減に努めましたが1億11百万円(前年同四半期比13.6%減少)となりました。

(飲食事業)

飲食事業の売上高は2億78百万円(前年同四半期比1.6%減少)となり、セグメント利益は12百万円(前年同四半期比48.4%増加)となりました。

(不動産事業)

不動産事業の売上高は61百万円(前年同四半期比6.6%減少)となり、セグメント利益は14百万円(前年同四半期比43.4%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円減少し、22億94百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ30百万円減少して14億24百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ29百万円増加して8億70百万円となりました。

(負債)

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ16百万円減少し、20億64百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ12百万円減少して18億5百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ3百万円減少して2億58百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加し、2億30百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年4月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	609,852	451,068
売掛金	545,703	652,307
商品	107,632	149,812
貯蔵品	10,226	12,614
その他	181,808	159,020
貸倒引当金	△196	△589
流動資産合計	1,454,727	1,424,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	628,416	638,323
減価償却累計額	△504,962	△508,113
建物及び構築物(純額)	123,453	130,209
工具、器具及び備品	905,010	1,019,379
減価償却累計額	△825,659	△921,780
工具、器具及び備品(純額)	79,351	97,599
土地	389	389
リース資産	33,465	33,465
減価償却累計額	△15,021	△16,749
リース資産(純額)	18,443	16,715
有形固定資産合計	221,637	244,914
無形固定資産		
リース資産	27,622	24,618
その他	19,861	19,190
無形固定資産合計	47,483	43,808
投資その他の資産		
投資有価証券	70,225	74,800
敷金及び保証金	479,096	483,901
その他	22,397	22,905
投資その他の資産合計	571,719	581,607
固定資産合計	840,841	870,329
資産合計	2,295,568	2,294,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	479,472	560,883
短期借入金	750,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	148,000	100,000
リース債務	20,036	20,198
未払金	143,584	174,670
未払法人税等	44,885	19,273
賞与引当金	14,710	11,573
資産除去債務	1,035	248
その他	216,518	268,804
流動負債合計	1,818,243	1,805,653
固定負債		
リース債務	30,043	24,928
長期預り保証金	153,894	153,894
繰延税金負債	6,783	8,254
負ののれん	4,364	4,182
資産除去債務	67,287	67,203
固定負債合計	262,374	258,462
負債合計	2,080,617	2,064,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,757,759	△1,745,169
自己株式	△5,369	△5,409
株主資本合計	206,916	219,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,034	10,981
その他の包括利益累計額合計	8,034	10,981
純資産合計	214,950	230,447
負債純資産合計	2,295,568	2,294,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	3,543,855	3,506,756
売上原価	2,117,189	2,092,423
売上総利益	1,426,665	1,414,332
販売費及び一般管理費	1,396,301	1,385,807
営業利益	30,364	28,525
営業外収益		
受取利息	3	30
受取配当金	996	1,096
受取手数料	1,660	544
負ののれん償却額	181	181
その他	390	425
営業外収益合計	3,232	2,278
営業外費用		
支払利息	5,921	4,808
その他	147	13
営業外費用合計	6,068	4,822
経常利益	27,528	25,981
特別利益		
固定資産売却益	11	1,169
その他	—	350
特別利益合計	11	1,519
特別損失		
固定資産除却損	286	122
店舗閉鎖損失	2,690	—
減損損失	21,308	—
特別損失合計	24,285	122
税金等調整前四半期純利益	3,253	27,378
法人税、住民税及び事業税	9,752	14,946
法人税等調整額	△208	△157
法人税等合計	9,544	14,789
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,290	12,589
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,290	12,589

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△6,290	12,589
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,672	2,947
その他の包括利益合計	△2,672	2,947
四半期包括利益	△8,962	15,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,962	15,536
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年3月1日 至平成24年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,205,423	283,078	55,352	3,543,855	—	3,543,855
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	10,079	10,079	△10,079	—
計	3,205,423	283,078	65,432	3,553,934	△10,079	3,543,855
セグメント利益	129,070	8,547	9,830	147,448	△117,084	30,364

(注) 1. セグメント利益の調整額△117,084千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△114,775千円、セグメント間取引消去△2,308千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「鮮魚事業」セグメントにおいて、閉店が確定した店舗の固定資産について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては21百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年3月1日 至平成25年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,172,788	278,479	55,487	3,506,756	—	3,506,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,596	5,596	△5,596	—
計	3,172,788	278,479	61,083	3,512,352	△5,596	3,506,756
セグメント利益	111,569	12,687	14,100	138,357	△109,832	28,525

(注) 1. セグメント利益の調整額△109,832千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△109,885千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。